

事務事業名	雲南市飯南町事務組合負担金(FTTH整備事業)		所属部	総務部	所属課	情報システム課
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	デジタル化推進G	
	施策名	〈11〉地域情報化の推進		担当者名	杉原 隆介	
	目的対象	市民	意図	高度情報通信環境を利活用する。		
	基本事業	〈032〉情報通信環境の整備促進		電話番号	0854-40-1101 (内線) 4701	
目的対象	市民	意図	情報通信環境を確保する。			情報通信総務管理事業
予算科目			会計	0:1:1:0	款	0:1
			項目	0:5:5:5	中事業	2:9
			大事業名	雲南市飯南町事務組合負担金(CATV事業)		

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
市民	1. 効率的な運営を行い、市民に地域の情報(自主番組等)、行政情報等を発信する。 2. インターネットの普及による情報格差是正
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R2 年度～ R5 年度)	雲南市及び飯南町における有線テレビジョン放送の効率的な運営を図るため、雲南市・飯南町事務組合を設置し、施設の設置及び維持管理並びに運営について、共同処理を行なっている。 令和2年度からは既存伝送路の更新(FTTH化)を実施している。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでのような改革改善をしているか?)
FTTH幹線工事 ※令和2年度繰越事業(FTTH幹線工事、吉田町・掛合町引込宅内工事) ※令和3年度繰越事業(大東・加茂・木次・三刀屋町引込宅内工事) ※令和4年度繰越事業(大東・加茂・木次・三刀屋町引込宅内工事・幹線撤去)	・市町村合併により事務組合に統合 ・3局の制作、放送業務を木次局に集約 ・チャンネル構成、CS放送の一元化 ・ケーブルテレビ、文字放送使用料の統一 ・音声告知放送、文字放送の一元化 ・データ放送の導入、INTの一元化と増速 ・負担金の算定方法の見直し

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 加入者件数(全体)	件	12,477	12,331	12,137	12,200
イ 加入者件数(事業者等を除く)	件	11,716	11,584	11,575	11,600
ウ インターネット契約件数	件	3,432	3,487	3,544	3,550
エ 更新数(V-ONU・D-ONU)	件		2,686	6,915	6,704

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)	② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
令和3年度繰越・FTTH整備分 負担金714,816千円	財源内訳	国庫支出金	千円		1,009,058		
		県支出金	千円				
		地方債	千円	144,600	369,500	594,600	847,800
		その他	千円	22,969		120,000	130,000
		一般財源	千円	77,137	20,755	216	56
事業費計		千円		244,706	1,399,313	714,816	977,856

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	雲南市飯南町事務組合でケーブルテレビ事業を実施することは、市内に多く点在していた難視聴地域の解消に大きく寄与しており、市民が等しくテレビを通じて情報取得することができている。 また、提供するインターネットサービスについて、令和2年度より市内全域におけるFTTH整備を実施しており、民間参入のない地域も含め、高速通信環境の充実が図られつつある。
② 事業実施するうえでの課題	自主放送番組の質の向上、運営の効率化、4K・8K放送への対応、整備中のFTTH網の利活用など、住民や議会等から意見が寄せられており、サービス向上に向けた検討が必要となっている。
③ 課題解決に向けた改革改善等	運営の効率化については、番組制作業務を木次局に集約するなど、経費の縮減に努めてきており、今後も取り組みを継続していく必要がある。 サービスの充実について、FTTH整備の完了時期を目安に対応策を検討していく必要がある。